

令和8年9月 10 日
記者発表資料

令和8年度全国学力・学習状況調査 神奈川県公立 小・中学校の調査結果（確定版）について

令和8年度の全国学力・学習状況調査について、去る8月3日、速報版として公表したところですが、この度、文部科学省から英語の「話すこと」を加えた4技能の結果が提供されました（太線枠内）ので、神奈川県の調査結果（確定版）を改めてお知らせします。

1 調査の概要

- 小学校第6学年、中学校第3学年を対象に4月 23 日を調査基準日として実施
- 調査内容は次の3種類
 - ・ 教科に関する調査(小学校:国語、算数 中学校:国語、数学、英語)
 - ・ 学校質問調査(小学校 93 項目、中学校 101 項目)
 - ・ 児童・生徒質問調査(小学校 79 項目、中学校 86 項目)
- 参加規模
 - ・ 小学校調査 846 校(約6万7千人)、中学校調査 418 校(約5万7千人)

2 教科に関する調査結果の概要(平均正答数・平均正答率等)について

令和8年度	小学校調査				中学校調査				
	国語		算数		国語		数学		英語
	(13問)		(16問)		(15問)		(16問)		(26問+数問)
	正答数 (問)	正答率 (%)	正答数 (問)	正答率 (%)	正答数 (問)	正答率 (%)	正答数 (問)	正答率 (%)	IRT スコア
全国	7.9	60.9	9.0	56.4	9.6	63.9	9.1	57.0	499
神奈川県	7.9	61	9.2	58	9.7	65	9.5	59	524
全国との差	0.0	0.1	0.2	1.6	0.1	1.1	0.4	2.0	25

※県の平均正答率は、小数第1位を四捨五入した整数値。

※「IRT」とは、正答・誤答が、問題の特性(難易度、測定精度)によるのか、児童・生徒の学力によるのかを区別して分析し、児童・生徒の学力スコアを推定する統計理論のこと。また、「IRT スコア」とは、IRT に基づいて 500 を基準にした得点で表すもの。

- 都道府県・指定都市別の平均正答率等については、ばらつきの状況は極めて狭い範囲内に収まっている。
- 神奈川県は、小学校調査(国語・算数)、中学校調査(国語・数学・英語)の全てで全国平均を上回った。

3 調査結果の詳細について

- 今後、教科に関する調査、学校質問調査及び児童・生徒質問調査の結果を県教育委員会で分析し、調査結果の活用資料として取りまとめる予定です。

問合せ先

神奈川県教育委員会教育局支援部子ども教育支援課
課長 本間 電話 045-210-8212
専任主幹兼指導主事 山下 電話 045-285-1062